

序

この記録集は 1988年10月25日から28日までの4日間、東洋大学箱根保養所において開催された「低次元PLトポロジー箱根セミナー」で講演されたものの記録である。

なお、今回のセミナーは、

1988年度科学研究費補助金・総合(A)

「トポロジーの総合的研究」(課題番号 63302001)

研究代表者 松本 幸夫 氏

のプロジェクトの一つ「構成的な見方による3次元多様体の研究」として科研費の配分を受けて行われたものである。

この記録88の発行の遅れの原因の一つに、じつは、目次最後の論文がある。本報告集に掲載するかどうかの論議が長引いたためである。一方、問題の論文は締切をすぎて編集者に送られるのと時を同じくして日本の数学界(トポロジーだけではないという情報もある)に何者かによってアンダーグラウンドのネットワークにより、小量とはいいがたい量の海賊版が流布され、なかにはコピーのコピーのそのまたコピーで、誤読の恐れがあるものまで出現したとのことであるという。実際、世話人の一人もとても数学的とはいえない解釈が誤って流れている事実を経験している。このままではこの論文の、川上版というような、解釈の異なる異本の出現も時間の問題となることは明らかであるという見方もただちには退け難いものであった。ここにおいて世話人会が全員出席の下に長時間開催され、永い検討がなされた。その議論の中には、『このような状況は、何者かによるこの記録集出版に対するなんらかの意図をもっての陰謀ではないか』との卓見も提出され、

激論となった。その結論は、ご覧の通りである。

今後のこの記録編集者は再びこの誤りを繰り返さないよう対策を取られたい。その対策とは「締切後は速やかに出版してしまうこと」これである。

なお、この研究会・記録の編集の世話人は一人であり、悪いことがあったときは彼が責任を取る事となる。

みなさんのご協力に感謝いたします。特に発行の遅れに眼をつむってくれた多くの人に。

1990年1月30日

世話人 津久井 康之(相模工大)

箱根セミナー88参加者
(あいうえお順)

池田 裕司 (神戸大教養部)	津久井康之 (相模工業大学)
石井 一平 (慶応大学理工)	根上 生也 (横浜国大教育)
金戸 武司 (筑波大数学系)	本間 龍雄 (青山学院理工)
河野 正晴 (神戸大教養部)	山下 正勝 (東洋大工学部)
渋谷 哲夫 (大阪工業大学)	横山 和夫 (上智大 理工)
鈴木 晋一 (早稲田大教育)	